

医療のために、人体の構造を、あるいは、治療の手順などを図示することは、古くから行われてきました。本展示会では、東北大学が所蔵する「解体新書」(1778)をはじめとする江戸時代の医学書を特別公開します。

医師・研究者が自ら描いたり、あるいは、依頼を受けた画家が描いていた、こうした図に対して、北米では 100 余年前から、医学に対する専門的な知見と描画技術を併せ持った専門人材:メディカルイラストレーターが取り組むようになってきました。ジョンズ・ホプキンス大学に招かれた、Max Brödel が医学部内に、Art as Applied to Medicine という学科を設立して体系的な教育につとめ、その後のメディカルイラストレーターの源流となりました。現代のメディカルイラストレーターたちの作品もあわせて展示します。

江戸時代と 現代の

Science Illustration Summer School 2011 in Sendai 展示会

メディカルイラストレーション

2011.8.19 (金) 14:00-18:00

東北大学附属図書館展示室 (宮城県仙台市青葉区川内 27-1)

[対象] 一般

[主要展示予定作品] 解体新書、蔵志、解体発蒙 並附録、ジョンズ・ホプキンス大学所属のイラストレーション作品

[主催] 東北大学大学院医学系研究科

[共催] Tane+1, LLC、Johns Hopkins University

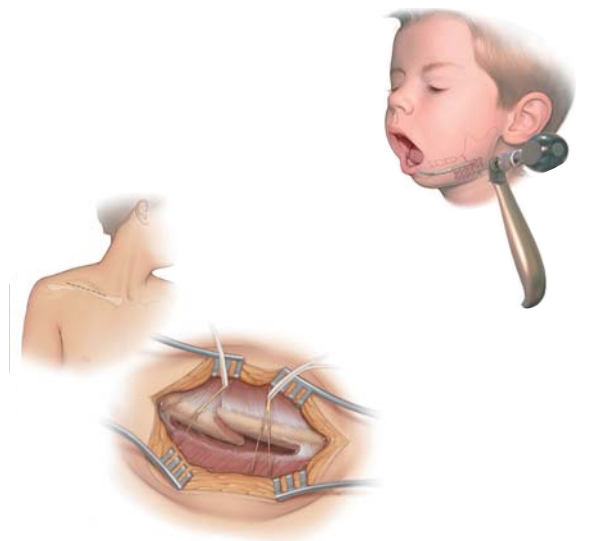
[後援] 東北大学脳科学グローバル COE, Toronto University

[協力] 東北大学附属図書館

[会場アクセス] 仙台市営バス

■ 仙台駅前・9 番のりば 宮教大・青葉台行 青葉通經由動物公園循環 乗車、東北大川内キャンパス・萩ホール前 バス停下車

■ 仙台駅前・16 番のりば 広瀬通經由交通公園・川内(営)行 広瀬通經由交通公園循環乗車、川内郵便局前バス停下車



関連イベント

日米のサイエンスイラストレーターと見る『江戸時代と現代のメディカルイラストレーション』上記展示会を、サイエンスイラストレーションサマースクール in Sendai 2011 (8/17-20) のために来日している、David Rini 氏 (Johns Hopkins University)、奈良島知行氏 (Tane + 1) と共に見学し、交流会を開催します。

<特別展示見学会+交流会>

Art Meets Science vol.3

日米のサイエンスイラストレーターと見る『江戸時代と現代のメディカルイラストレーション』

2011.8.19 (金) 18:00 ~ 21:00 (見学は 18:40 頃まで)

[会場] 東北大学附属図書館 1F 展示室、交流会会場 / 東北大学 プッシュクローバーカフェ

[会費] 2000 円 (交流会飲食費)

[プログラム] 18:00 見学会 (-18:40 頃まで)

* 移動

19:00 交流会開会 ・奈良島知行さんが語る「秋田蘭画とメディカルイラストレーション」

・David Rini さんによる メディカルイラストレーション作品紹介 ほか

21:00 閉会

[申込] 長神 f-nagami@med.tohoku.ac.jp までメールでお願いします。

